

2025年度(令和7年度)下水道事業の予算の概要

1 業務予定量

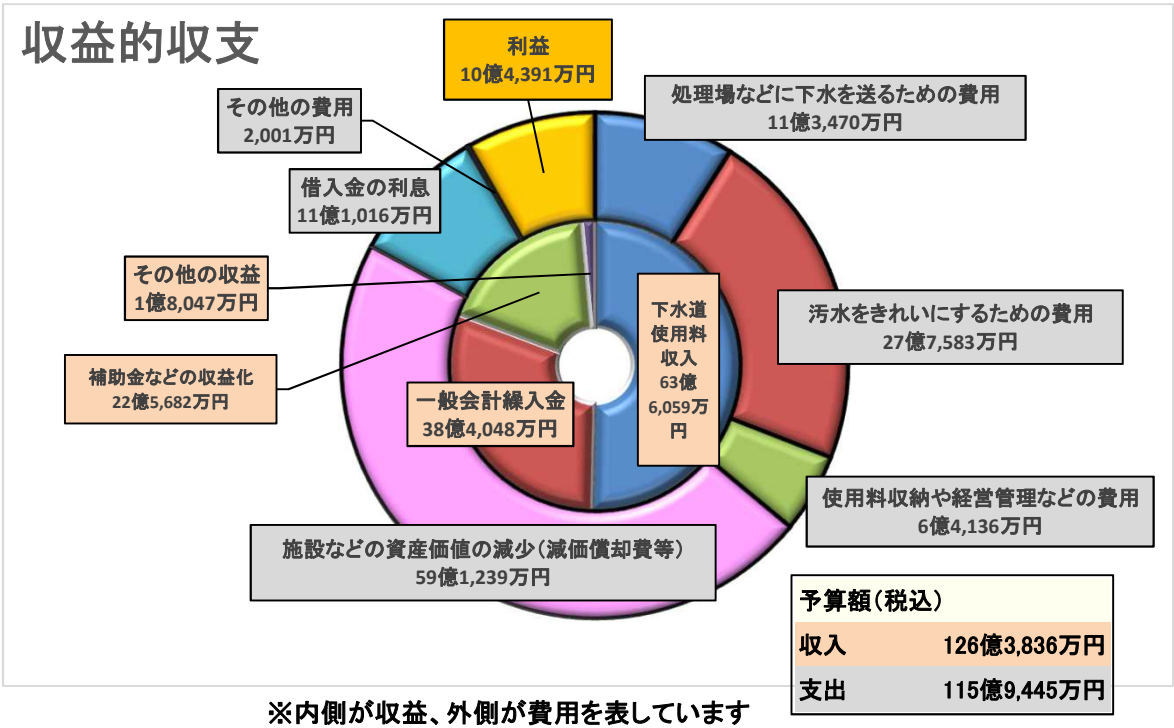
事 項	2025年度 (令和7年度)	2024年度 (令和6年度)	増 減
排 水 戸 数	168,170 戸	166,416 戸	1,754 戸
年 間 総 処 理 水 量	38,840,099 m ³ /年	39,621,257 m ³ /年	△ 781,158 m ³ /年
一 日 平 均 処 理 水 量	106,411 m ³ /日	108,551 m ³ /日	△ 2,140 m ³ /日
主要な建設改良事業	109億1,118 万円	98億5,303 万円	10億5,815 万円

2 収益的収支(下水道使用料の収納や汚水の浄化などに伴い発生する収入と支出)

収益的収入は、前年度に比べて1億6,719万円(1.3%)増加し、126億3,836万円です。一方、収益的支出は、前年度に比べて8,412万円(0.7%)増加し、115億9,445万円です。この結果、収益的収入と収益的支出の差引は、10億4,391万円の利益となる見込みです。

(税込)

事 項	2025年度 (令和7年度)	2024年度 (令和6年度)	増 減
収 益 的 収 入 (うち、下水道使用料収入)	126億3,836万円 (63億6,059万円)	124億7,117万円 (64億1,356万円)	1億6,719万円 (△5,297万円)
収 益 的 支 出	115億9,445万円	115億1,033万円	8,412万円
差 引	10億4,391万円	9億6,084万円	8,307万円



3 資本的収支(下水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、前年度に比べて10億2,101万円(9.4%)増加し、118億9,759万円です。一方、資本的支出は、前年度に比べて8億1,737万円(5.1%)減少し、167億9,420万円です。この結果、資本的収入が資本的支出に不足する額は、48億9,661万円となる見込みです。

なお、不足額は、減価償却費など企業の内部に留保される資金等で補てんします。

(税込)

事 項	2025年度 (令和7年度)	2024年度 (令和6年度)	増 減
資 本 的 収 入	118億9,759万円	108億7,658万円	10億2,101万円
資 本 的 支 出	167億9,420万円	159億7,683万円	8億1,737万円
差 引	△48億9,661万円	△51億25万円	2億364万円

○公共下水道整備事業【103億7,100万円】

汚水整備事業として、汚水幹線及び枝線管渠埋設工事を行います。

浸水対策として、手城川流域の内水排除対策(蔵王雨水幹線及び蔵王ポンプ場築造工事)を行うほか、一ツ樋ポンプ場増設工事、東桜町地区の浸水被害軽減に向けたバイパス管整備等を行います。

その他、管渠・ポンプ場の耐震化・長寿命化工事や新浜ポンプ場改築事業等を行うほか、マンホール蓋の吹き上げ防止対策として特殊マンホール蓋取替工事を行います。

○流域下水道整備事業【5億4,018万円】

広島県が整備する芦田川流域下水道の建設にかかる事業費を負担します。

4 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて17億6,663万円(2.2%)増加し、816億3,845万円となる見込みです。

※2024年度の借入金残高については、集落排水事業特別会計からの引継ぎ分、2.7億円を含みます。

